

**令和3年度予算に係る  
公共事業及び単独公共事業**

**イラスト**

かもがわ  
**鴨川広域河川改修事業（淀川水系鴨川）**  
よどがわ  
**鴨川大規模特定河川事業（淀川水系鴨川）**

京都市

一級河川鴨川は、沿川に人口、資産、都市中枢機能が集積し、さらに歴史的文化遺産が数多く存在する京都を代表する河川です。

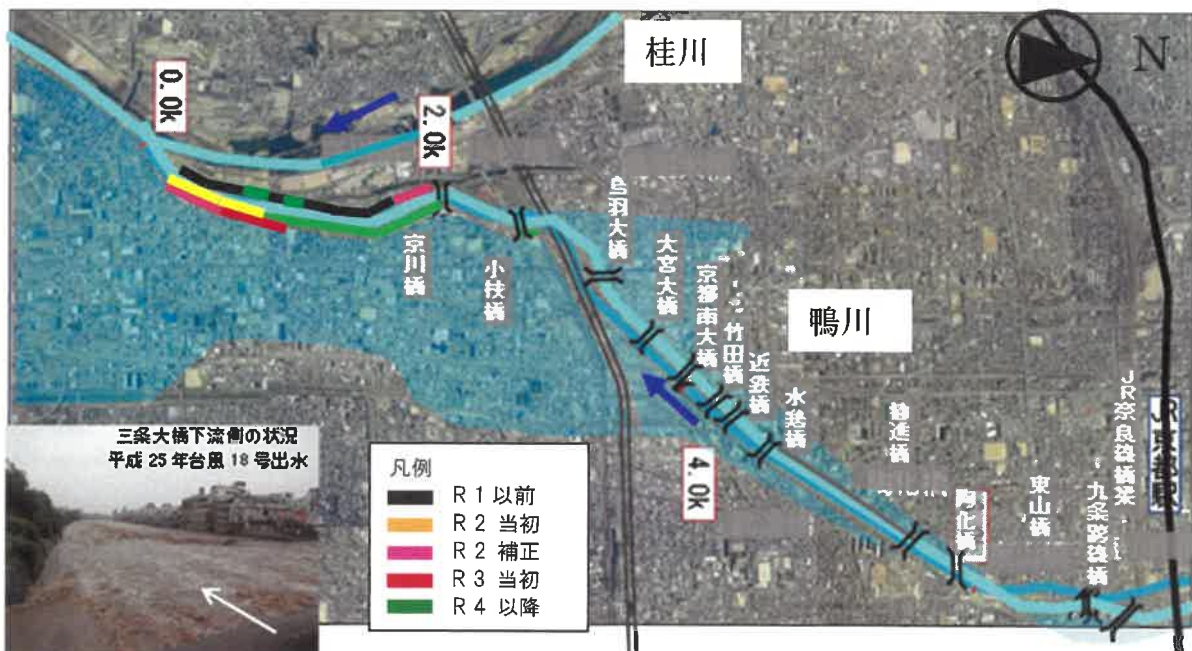
河川整備計画に基づき、現在、概ね30年に1回起こり得る降雨による洪水を安全に流下させるため、下流築堤区間の抜本的改修に取り組んでいます。

◎事業概要

全体計画	R 2 までの実績	R 3 計画
事業期間：S49～ C=18,000百万円 L=7,600m	C=5,358百万円	C=700百万円 うち補正 C=500百万円 うち通常 C=200百万円
事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工他	事業概要 掘削工、護岸工	事業概要 掘削工、護岸工

◎当該年度の事業予定

当該予算において、桂川合流点付近の護岸工、掘削工を実施します。



問い合わせ先: 河川課整備係 (075-414-5285)

# 古川広域河川改修事業(淀川水系古川)

宇治市、城陽市、久御山町

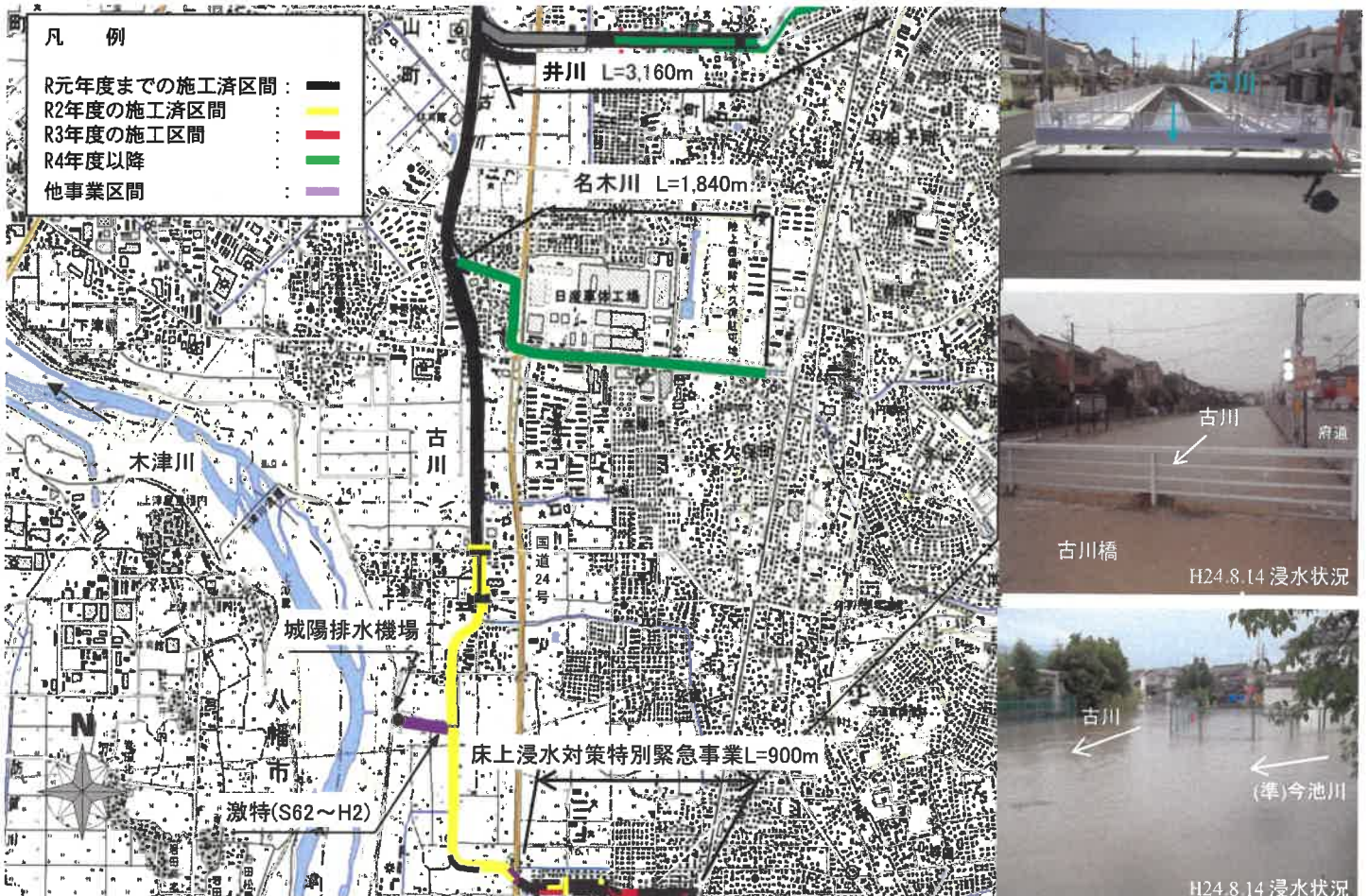
一級河川古川流域では近年、幾度もの浸水被害が発生しており、特に平成24年8月14日京都府南部地域を襲った豪雨により古川上流部の城陽市域では、床上浸水159戸、床下浸水387戸が発生しました。こうしたことから、再度災害防止も含めた流域全体の治水安全度の向上が強く望まれており、早期に浸水被害の軽減を図れるよう事業を進めています。また、古川の国道24号交差点下流や支川の井川についても、河川改修を進めます。

## ◎事業概要

全 体 計 画	R 2 までの実績	R 3 計画
古川広域河川改修事業 L=8,500m (井川3,160m、名木川1,840m) 事業期間:S46～ C=45,700百万円	C=36,062百万円	C=716百万円 うち補正 C=616百万円 うち通常 C=100百万円
事業概要 掘削工、築堤工、護岸工、橋梁工、 用地物件補償	事業概要 掘削工、築堤工、護岸工、 橋梁工、用地物件補償	事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工

## ◎当該年度の事業予定

古川において、河道の掘削工、護岸工、橋梁工を進めます。





おおいでがわ  
**大井手川大規模特定河川事業（淀川水系大井手川）**  
**大井手川総合流域防災・統合河川事業（淀川水系大井手川）**

木津川市

一級河川大井手川の流域では、関西文化学術研究都市木津中央地区の開発が進められていることから、治水安全度の向上のため、河川改修を実施しています。

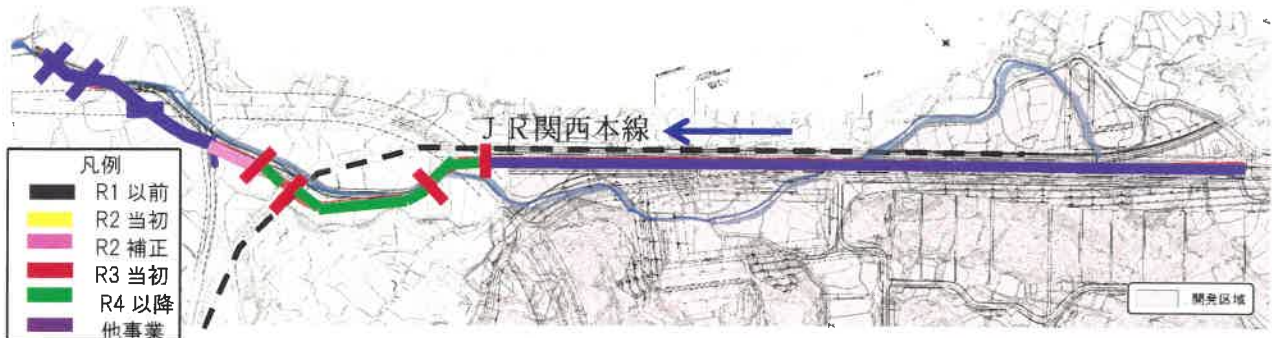
◎事業概要

全体計画	R 2 までの実績	R 3 計画
事業期間 H21～ C=3,700百万円 L=1,700m 事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工、用地買収	C=3,000百万円 事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工	C=500百万円 うち補正300百万円 うち通常200百万円 事業概要 函渠工、橋梁工、 護岸工



◎当該年度の事業予定

J R 交差部函渠工、府道橋、市道橋、護岸工を実施します。



京田辺市

一級河川大谷川及び支川の防賀川は、京田辺市から八幡市を流下する流域面積33km<sup>2</sup>の河川です。地域特性から6流域に分割した計画で河川改修や樋門設置等を行ってきました。西浜流域（京田辺市）では、市によるまちづくりが進められようとしています。一方で、近年の大雨による冠水被害が発生している状況です。

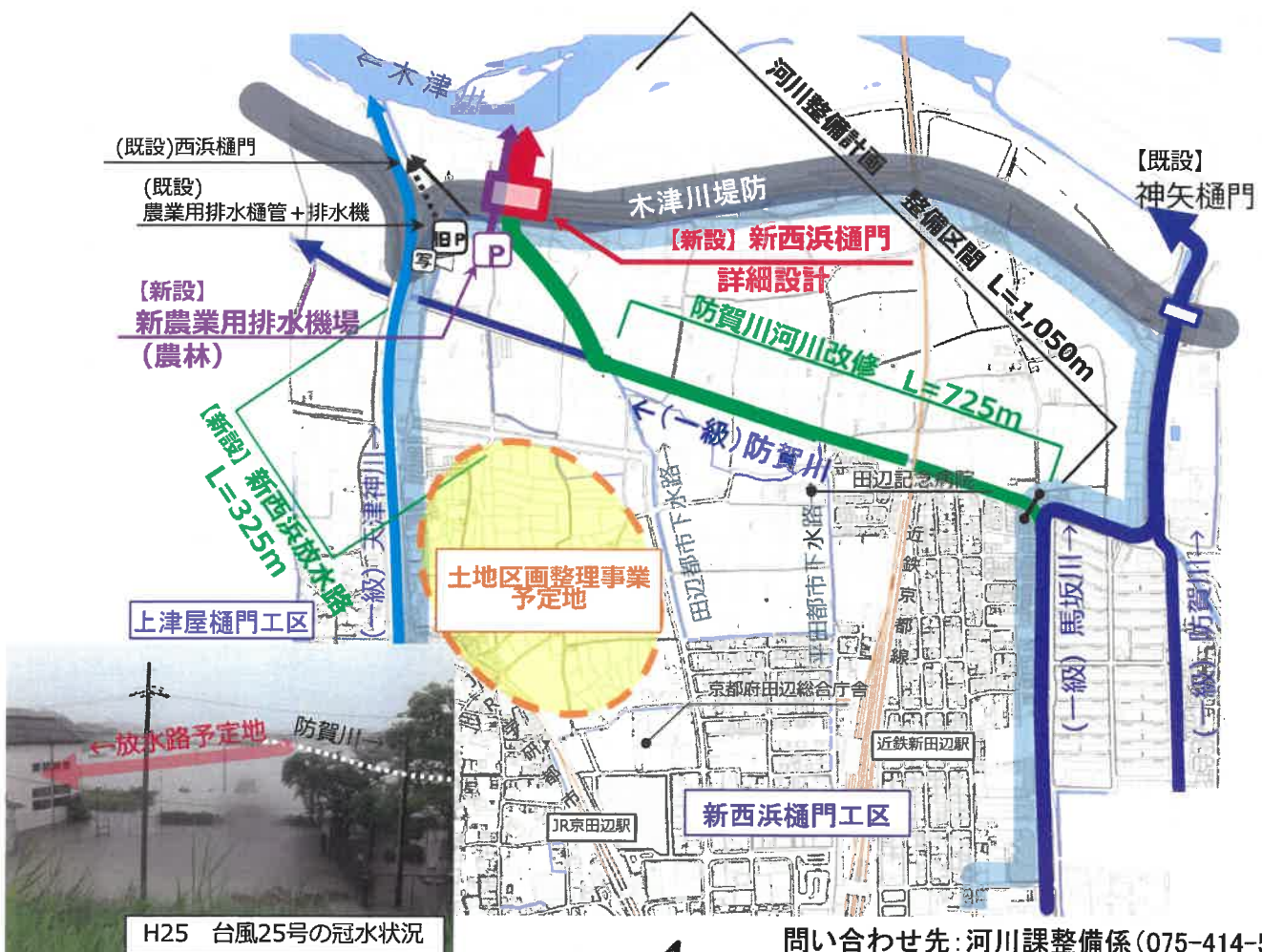
このため、新西浜樋門、放水路の新設及び河川改修により、治水安全度の向上を図り、まちづくりを支援します。

◎ 事業概要

全体計画	R 2 までの実績	R 3 計画
事業期間：R3～ C=2,000百万円 L=1,050m  事業概要 樋門、放水路、護岸工	測量、予備設計	C=30百万円 うち補正 C=20百万円 うち通常 C=10百万円  事業概要 樋門詳細設計

◎ 当該年度の事業予定

樋門の詳細設計を実施します。





桂川（亀岡工区）広域河川改修事業（淀川水系桂川）

亀岡市篠町～千代川町

一級河川桂川（亀岡工区）については、亀岡市の保津峡入口付近から南丹市八木町境までの延長9,400mを計画区間として事業を進めています。保津工区（保津峡入口部～旧保津橋 L=2,300m）については、当面計画（S57出水対応）に基づく改修が概成し、現在、京都市域での整備状況を踏まえつつ、戦後最大洪水に対応した河川整備を進めています。

支川の七谷川、千々川及び雑水川においても、本川と併せて整備を行います。

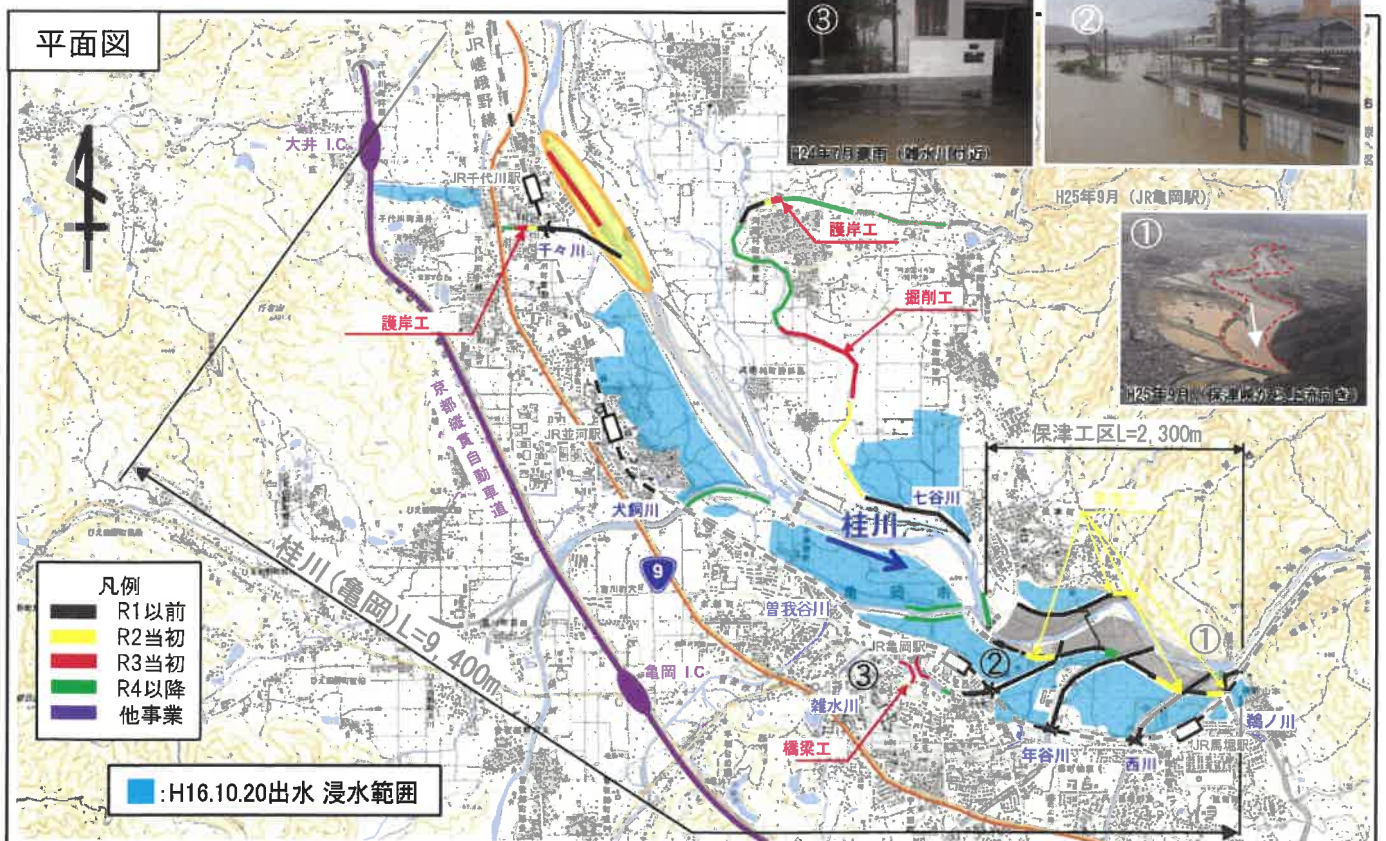
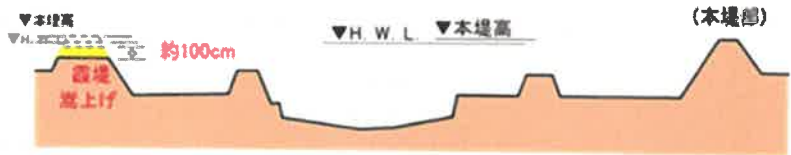
◎事業概要

全体計画	R2までの実績	R3計画
事業期間: S50～ C=54,709百万円 L=9,400m	C= 32,014百万円	C=740百万円 うち補正 C=500百万円 うち通常 C=240百万円
事業概要 掘削工、築堤工、護岸工 橋梁工、樋門工	事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工	事業概要 堤防補強工、護岸工、掘削工



◎当該年度の事業予定

- 本川：堤防補強工
- 七谷川：掘削工、護岸工
- 雑水川：橋梁工
- 千々川：護岸工



**弘法川・法川総合流域防災・統合河川事業（由良川水系弘法川・法川）  
法川大規模特定河川事業（由良川水系法川）**

福知山市

由良川沿川の福知山市では、平成26年8月豪雨により、支川の溢水等、甚大な浸水被害が発生しており、国、京都府、福知山市の3者が連携して浸水対策事業に着手し、府事業としては、平成27年から令和2年までの間に弘法川及び法川の河川改修・調節池・ポンプ施設等を整備しました。

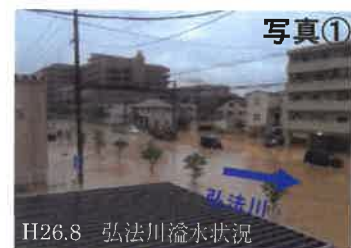
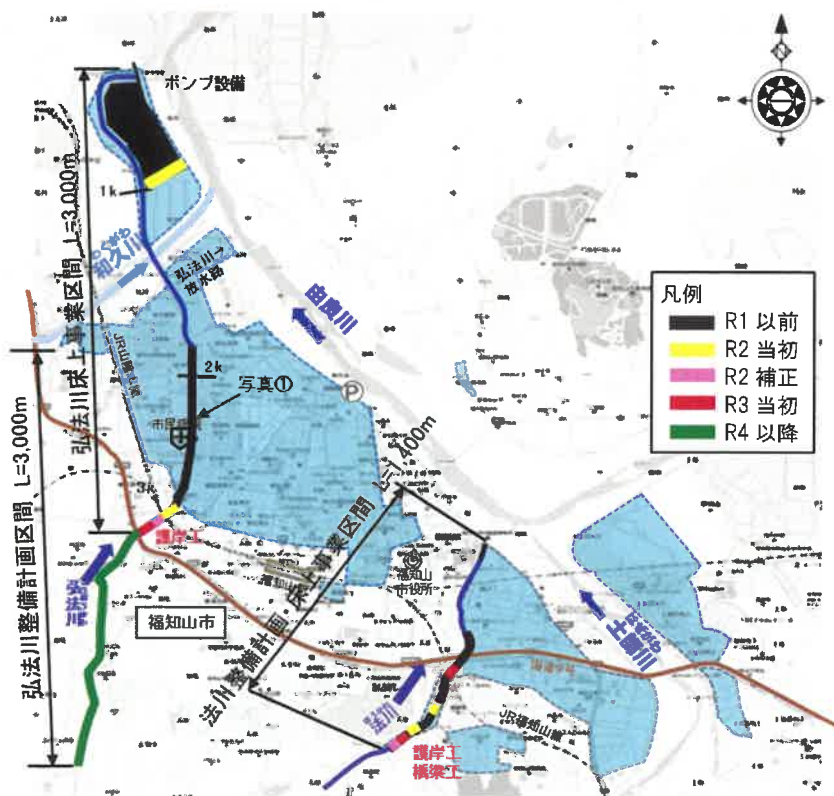
引き続き、河川整備計画に基づいた河川改修を進め、更なる治水安全度の向上を図ります。

**◎事業概要**

全体計画	R 2 までの実績	R 3 計画
事業期間：H27～ C=33,248百万円	C=8,476百万円	C=795百万円 うち補正 340百万円 うち通常 455百万円
[弘法川] 事業区間 L=3,000m [法川] 事業区間 L=1,400m 掘削工、護岸工、橋梁工 調節池、樋門工、用地買収他	事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工 測量設計、ポンプ設備工、 用地買収	事業概要 護岸工、橋梁工、 用地買収

**◎当該年度の事業予定**

当該予算において、弘法川・法川で護岸工、橋梁工及び用地買収を実施します。





いさづがわ

# 伊佐津川総合流域防災・統合河川事業（伊佐津川水系伊佐津川）

舞鶴市

ここのつわくばし

二級河川伊佐津川は、昭和62年に河口から九杵橋下流までのL=3,450m区間において河川改修事業に着手し、平成26年度からは、河口から高砂橋上流までのL=900m間について、河床掘削等を進めています。

護岸工及び河床掘削工の実施により、流下能力の向上、浸水被害の軽減を図ります。

## ◎事業概要

全体計画	R2までの実績	R3計画
事業期間 S62～ C=5,760百万円	C=1,617百万円	C=360百万円
事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工、用地買収等	事業概要 掘削工、護岸工	うち補正C=210百万円 うち通常C=150百万円 事業概要 掘削工

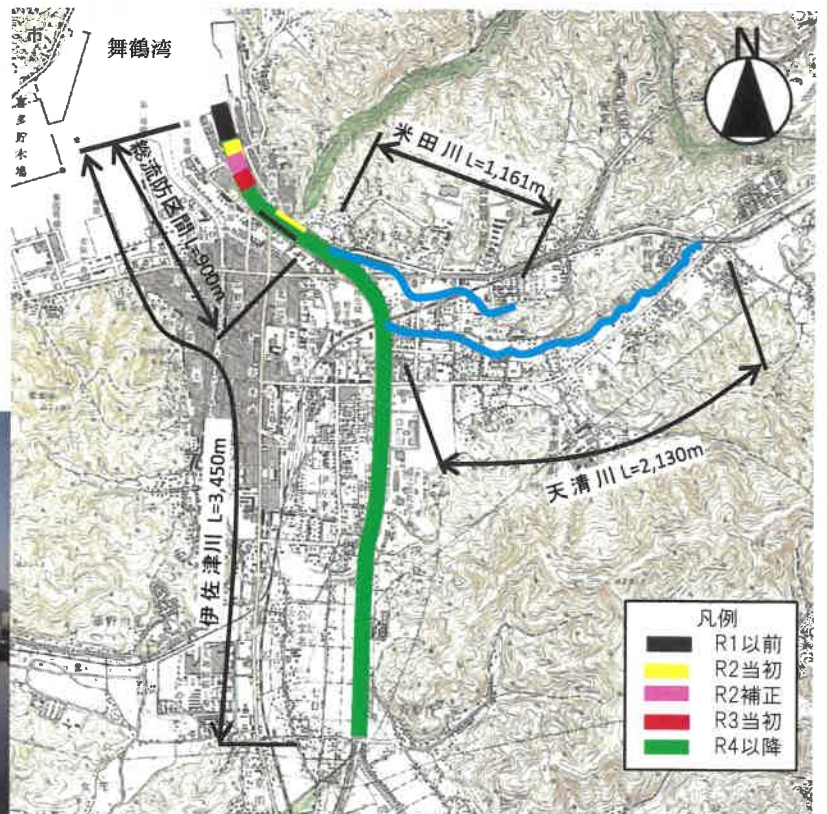


## ◎当該年度の事業予定

当該予算において、河床掘削工を実施します。

西舞鶴地区

近年の浸水被害(戸)	床下浸水	床上浸水	合計
平成25年台風18号	351	149	500
平成29年台風21号	390	161	551
平成30年7月豪雨	543	199	742



問い合わせ先: 河川課整備係 (075-414-5285)



たけのがわ たけのがわ たけのがわ とっとりがわ こにしがわ  
**竹野川広域河川改修事業（竹野川水系竹野川・鳥取川・小西川）**  
**小西川大規模特定河川事業（竹野川水系小西川）**

京丹後市

二級竹野川流域においては、平成16年9月台風21号、平成16年10月台風23号、平成20年7月豪雨により、大きな浸水被害に見舞われました。また、近年の出水では、中下流の小西川等で度重なる浸水被害が発生していることから、全ての人家浸水被害を解消することを目的として、竹野川及び支川の小西川、鳥取川の河川改修を進めています。

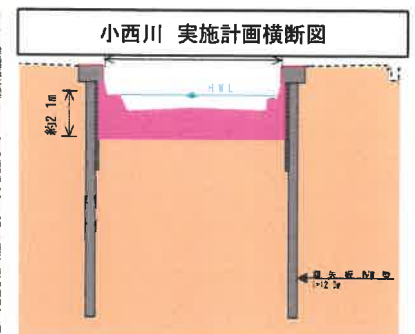
◎事業概要

全体計画	R2までの実績	R3計画
事業期間 H28～ C=5,113百万円	C=1,556百万円	C=750百万円 うち補正C=500百万円 うち通常C=250百万円
事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工、用地買収 等	事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工、樹木伐採、 用地買収、ボックス カルバート工	事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工



◎当該年度の事業予定

矢板護岸工、掘削工、護岸工を実施します。



問い合わせ先：河川課整備係 (075-414-5285)

きたがわ

# 京都府 淀川水系 北川 事業間連携砂防等事業

きょうとし にしきょうく おおはらの きたかすがちょう  
京都市 西京区 大原野 北春日町

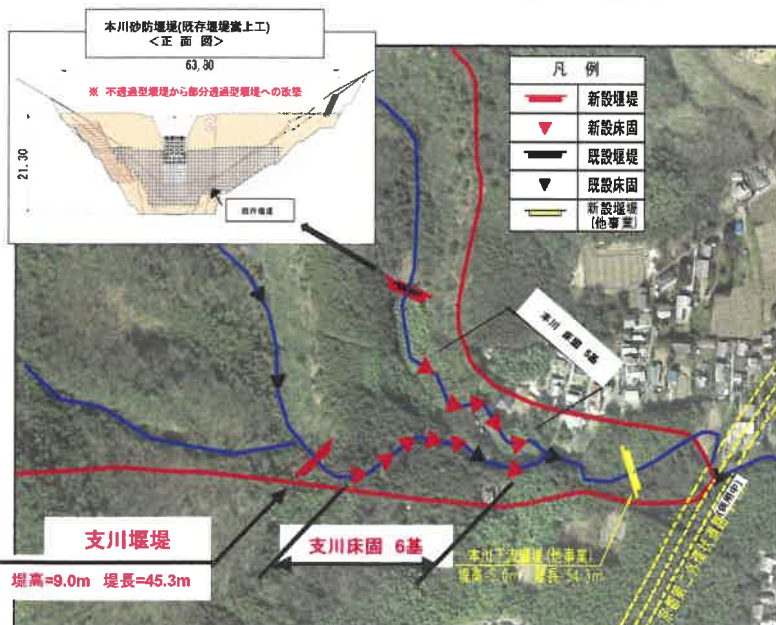
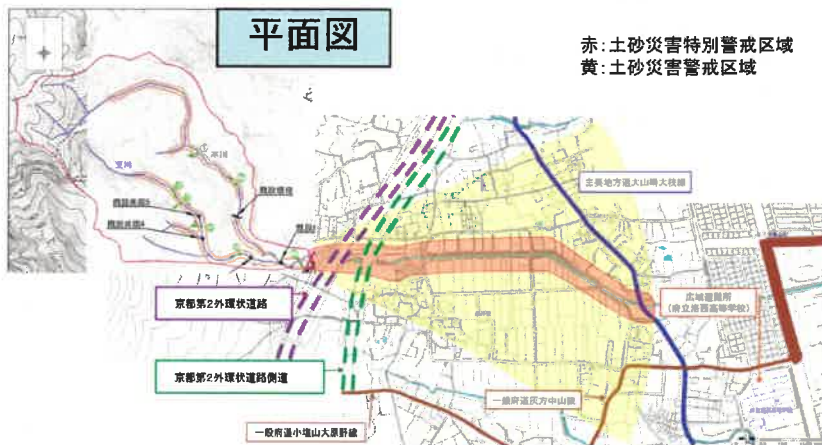
○事業目的

当該箇所は、京都市西京区の山間部に位置し、人家、市道、耕地を保全対象とする危険渓流です。渓流は溪岸浸食が進行し、多量の不安定土砂・転石が渓流内に堆積しており、土石流の発生が懸念されるため、早急に対策を行う必要があります。  
令和3年度は、本川砂防堰堤嵩上げ等を実施します。

○事業概要

保全対象：人家139戸、農地15.7ha、主要地方道、一般府道、市道、京都第二外環状道路

全体計画	R2までの実績	R3計画
H13～ 測量設計調査、用地補償、砂防堰堤2基、床固工11基、仮設工（工事用道路）等 事業費：1250百万円	測量設計調査、用地補償 仮設工（支川工事用道路） 支川砂防堰堤（完成） 支川流路工（一部） 事業費：720百万円	支川流路工（概成） 本川砂防堰堤嵩上げ 本川工事用道路 事業費：164百万円 当初：100百万円 R2補正：64百万円



問い合わせ先: 砂防課事業係 (075-414-5319)



まつむろ

# 松室 急傾斜地崩壊対策事業

きょうとし にしきょうく まつむろやまぞえちよう  
京都市 西京区 松室山添町

## ◎事業目的

松室地区は京都市西京区東北部に位置し、保全対象として、人家、要配慮者利用施設および市道を含む急傾斜地です。このため、近年多発する集中豪雨による崖崩れにより、甚大な被害が発生することが懸念されるため、平成29年から急傾斜地崩壊対策事業に着手しています。

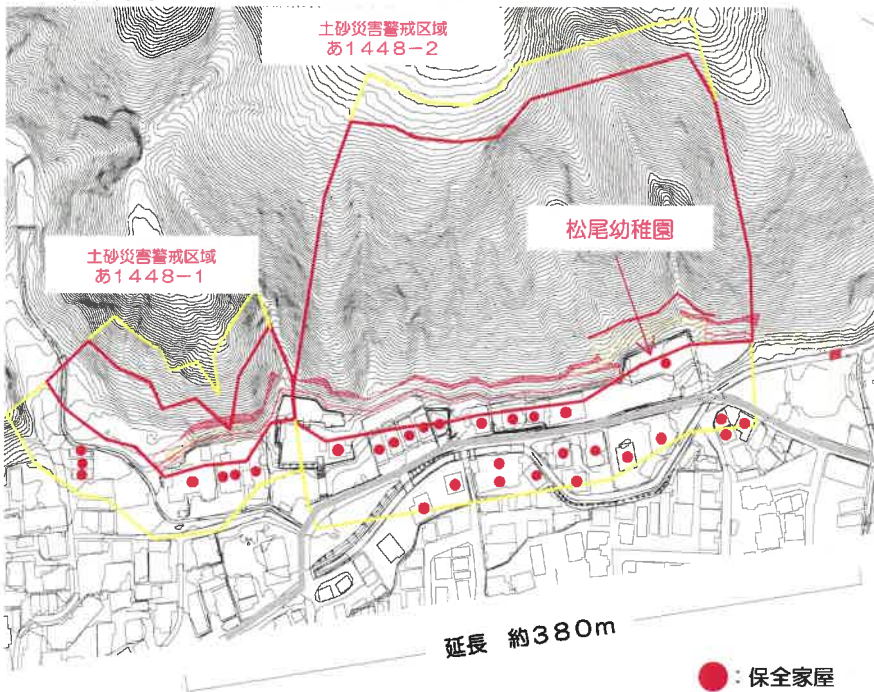
令和3年度は、土砂防護柵工等を実施します。



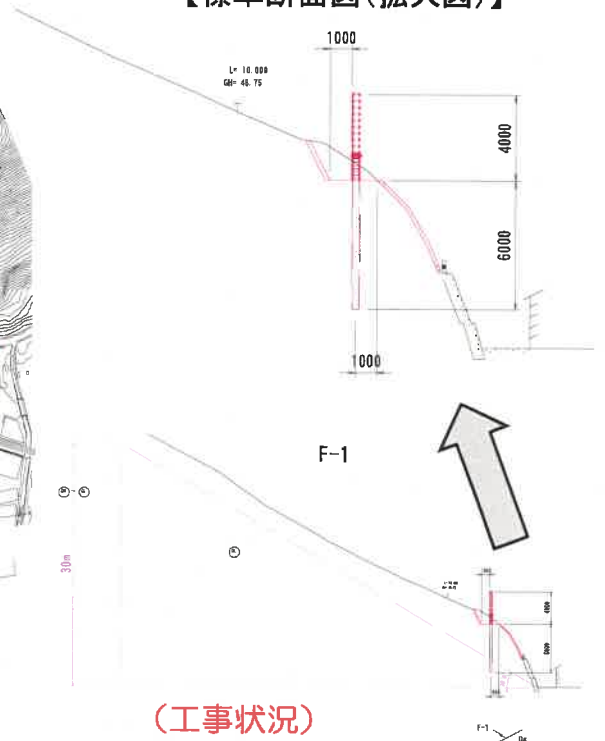
## ◎事業概要

全体計画	R2までの実績	R3計画
H29～R5(予定) 調査、設計、用地補償 土砂防護柵工、法面工 事業費 600百万円	測量・土質調査・詳細設計 用地測量、用地買収 土砂防護柵工、法面工 事業費 210百万円	土砂防護柵工、法面工  事業費:150百万円 当初: 50百万円 R2補正:100百万円

## ◎平面図



## 【標準断面図(拡大図)】



## (保全対象)

松尾幼稚園: 収容人員252名



## (斜面状況)

保全対象人家と斜面の近接状況



## (工事状況)

施工状況



し だ か  
志高地区 急傾斜地崩壊対策事業  
ま い づ る し し だ か  
舞鶴市 志高 地内

当該箇所は舞鶴市を流れる一級河川由良川の左岸に位置し、平成23年3月に、人家・避難所・駐在所・消防団本部詰所及び第1次緊急輸送道路に指定されている国道175号を保全対象とする急傾斜地危険箇所指定されており、これらの施設を守るための事業を進めます。

令和3年度は、擁壁工を実施します。

◎事業概要

全体計画	R2までの実績	R3計画
H24～R9 調査、設計、用地補償 法面工A=4,635m <sup>2</sup> 擁壁工L=810m 事業費：1300百万円	事業概要 調査、設計、用地補償 法面工A=3,470 m <sup>2</sup> 擁壁工L=483m 事業費：854百万円	事業概要 擁壁工L=190m 事業費：140百万円 当初：140百万円 R2補正：0百万円

◎事業効果

がけ崩れから人家34戸、志高公民館（避難所）、舞鶴警察署加佐駐在所、岡田下消防団本部詰所、国道175号（第1次緊急輸送道路）を保全し、土砂災害による被害を防止します。



問い合わせ先: 砂防課事業係(075-414-5319)



めぐろだにがわ

# 目黒谷川 通常砂防事業

きょうたんごしたんごちょう たいざちく  
京丹後市 丹後町 間人地区

## ◎事業目的

目黒谷は京都府北部丹後半島に位置し、保全対象として、公共施設（警察署、公民館、消防団）や人家77戸、災害時要援護者関連施設およびその他道路を含む溪流です。また溪流内の一部で浸食が進行し、相当規模の土砂生産の可能性があり、溪床勾配1/3.6と急勾配の土石流危険溪流です。今後の降雨により更なる土砂流出が予想されることから、早急に対策が必要となっています。

令和3年度は、工事用道路を設置します。

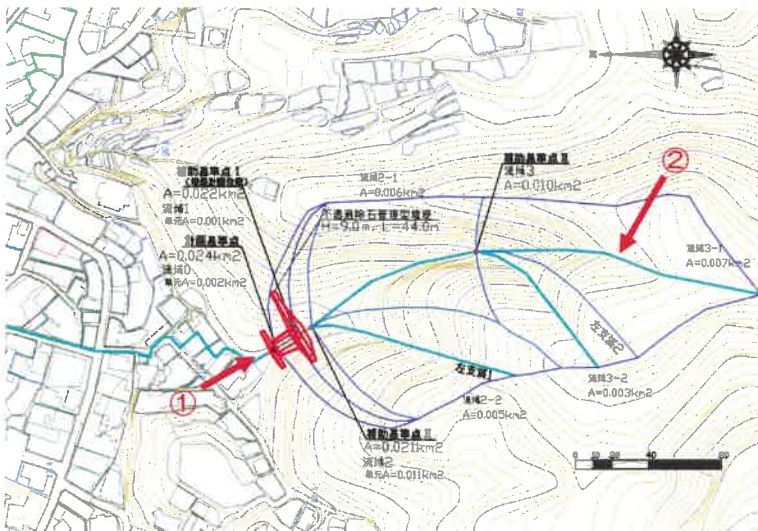
## ◎事業概要

全体計画	R2までの実績	R3計画
事業期間：H28～R5	砂防指定図書作成 1式	工事用道路 1式
事業概要：	用地測量、買収 1式	
砂防堰堤 1基	工事用道路 1式	事業費：61.8百万円
工事用道路 1式	事業費：70百万円	当初：8.8百万円
溪流保全工 1式		R2補正：53百万円
総事業費：220百万円		

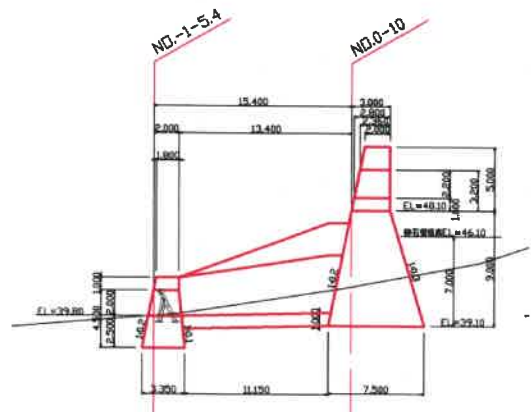
位置図



## ◎平面図



## ◎砂防堰堤計画構造図

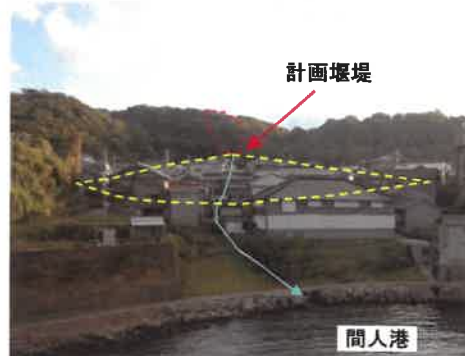


## 【全景写真】



(保全対象)

人家77戸 全景



うじたわらやまてせん  
**一般国道307号（宇治田原山手線）**  
 （宇治田原町ねだ費田みなみ～南）

一般国道307号は、滋賀県彦根市から宇治田原町を經由して大阪府枚方市に至る幹線道路であり、第二京阪道路や京奈和自動車道等と接続する京都府南部地域の重要な東西軸であり、第2次緊急輸送道路としての役割も担っております。

しかし、宇治田原町域の現道では、朝夕には慢性的に渋滞が発生し、また平成25年の台風18号の際には土砂崩れで全面通行止めとなり、町内の交通機能が麻痺するなど、その代替機能の確保が求められております。

また、令和5年度開通予定の新名神高速道路の効果を活かした新たなまちづくりを支援するとともに、企業立地の誘導等による地域産業の振興に寄与します。

本事業により、供用済の宇治木屋線（南バイパス）から町道第1南北線までの区間を整備することにより、町道と一体となって国道307号を補完する道路網を形成するものです。

令和3年度は、詳細設計・用地補償・道路築造・橋梁上下部工を実施します。

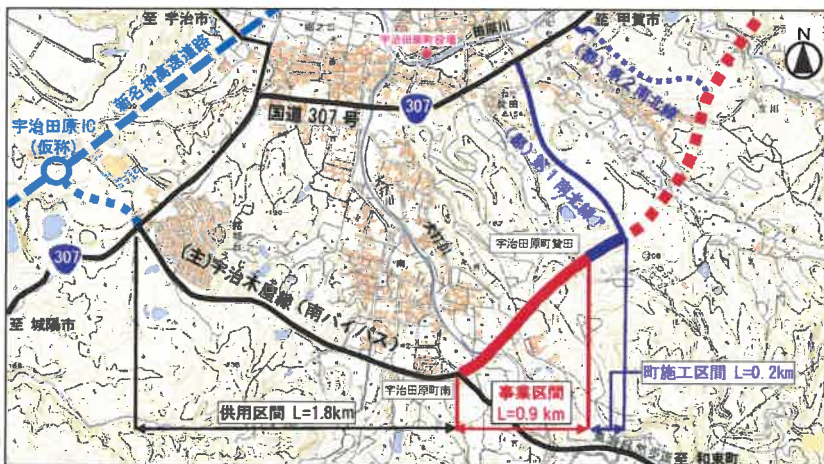
◎事業概要

全 体 計 画	R 2 までの実績	R 3 計画
事業期間：H29～R4 事業延長：0.9km 幅 員：6.5 (10.5)m 総事業費：1,900 百万円	事業概要：路線測量、設計 用地測量、用地補償 事業費：320 百万円	事業概要：詳細設計 用地補償、道路築造、 橋梁上下部工 事業費：997 百万円

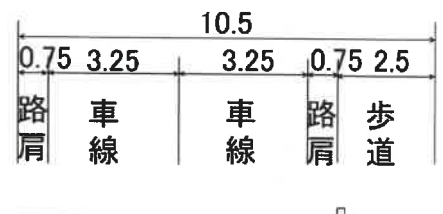
◎事業効果

- バイパス整備により、現道の渋滞を緩和し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 高速道路へのアクセス向上により、新たなまちづくりに寄与し、地域産業の振興や交流人口拡大等が図られます。

位置図



標準横断面図



単位(m)



【事業区間の状況】



【国道の渋滞状況】



【被災の様子 平成25年9月】



# うじこや いぬうち 主要地方道 宇治木屋線（犬打峠）

（宇治田原町<sup>みなみ</sup>南～和束町<sup>べっしょ</sup>別所）

主要地方道宇治木屋線は、宇治市宇治橋を起点に相楽郡和束町木屋に至る道路であり、相楽東部地域と京都市域を結ぶ最短ルートですが、宇治田原町と和束町にまたがる犬打峠では、道路幅が狭く、急カーブが連続しているため、普通車の離合が困難な交通の難所となっています。

また、大雨時に孤立する恐れのある和束町の住民の安心・安全を確保するためにも重要な道路であり、和束町役場から宇治田原町インターチェンジまで15分程度で結ばれるなど、その整備効果が大いに期待されます。

本事業では、この峠区間をトンネル等で整備することにより、安全で円滑な走行の確保を図るとともに、高速道路へのアクセス機能向上により地域産業の振興や交流人口拡大に寄与するものです。

令和3年度は、設計・道路築造・トンネル工を実施します。

## ◎事業概要

全体計画	R2までの実績	R3計画
事業期間：H29～R5 事業延長：3.6km 幅員：6.0(7.5)m 総事業費：10,000百万円	事業概要：測量設計、調査設計、用地補償、道路築造 事業費：1,282百万円	事業概要：道路築造、トンネル工 事業費：3,060百万円

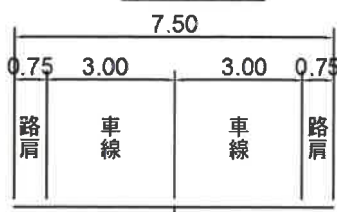
## ◎事業効果

- 線形改良により、現道の交通難所を解消し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 高速道路へのアクセス向上により、地域産業の振興や交流人口拡大等に寄与します。

### 位置図



### 標準断面図



### 事業区間の状況



### 現道の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

ぜ ず こ や  
**一般国道163号 (銭司～木屋)**  
 き づ が わ し か も ち ょ う ぜ ず      わ づ か ち ょ う こ や  
 (木津川市加茂町銭司～相楽郡和東町木屋)

一般国道163号は、大阪府大阪市と三重県津市を結ぶ第一次緊急輸送道路であり、京奈和自動車道、国道24号などとともに広域道路ネットワークを形成し、木津川市、相楽東部2町1村等を連絡し、地域を支える重要な幹線道路です。

本事業区間は、大型車のすれ違いが困難な幅員狭小、線形不良区間があることに加え、近傍に本路線の代替となる道路が無い場合、本事業により現道拡幅及びバイパス道路を整備することで、災害時の道路ネットワーク確保を図るものです。

令和3年度は、測量・地質調査・詳細設計・用地測量を実施します。

◎事業概要

全 体 計 画	R2までの実績	R3計画
事業期間：R3～ 事業延長：2.7km 幅 員：6.5 (10.5)m 総事業費：5,000百万円	/	事業概要：測量・道路設計  事業費：22百万円

◎事業効果

- 現道拡幅及びバイパス道路の整備により、歩行者、通行車両等の安全性が向上します。
- 急峻な斜面を回避でき、第1次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。

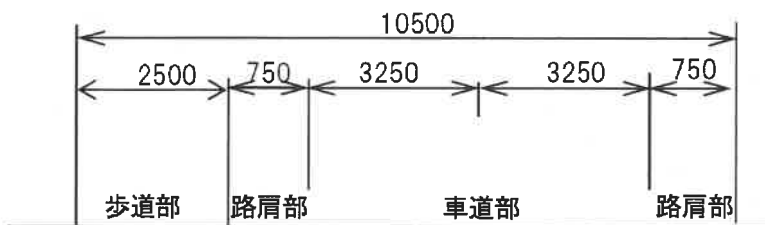
位置図



現道の状況



標準横断面図



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)



やましろうごうらんどうこうえんじょうようせん じょうよう  
**一般府道 山城総合運動公園城陽線 (城陽橋)**  
 (城陽市<sup>との</sup>富野)

一般府道山城総合運動公園城陽線は、宇治市を起点とし、城陽市の国道24号に至る道路であり、現在建設中である新名神高速道路城陽JCT・ICと東部丘陵線や宇治市街地を結ぶ2車線の道路ですが、事業区間周辺では渋滞が発生しており、車両の円滑な走行に支障をきたしています。

本事業により4車線化することで、令和5年度に予定されている新名神高速道路の全線開通の効果を最大限発揮する道路軸を構築し、産業の活性化や広域的な地域間交流圏を形成します。

令和3年度は、設計・用地測量・用地補償・埋蔵文化財調査・橋梁上下部工を実施します。

◎事業概要

全体計画	R2までの実績	R3計画
事業期間：R元～R5 事業延長：0.7km 幅員：13.0(17.5)m 総事業費：4,000百万円	事業概要：測量設計、用地測量、用地補償、埋蔵文化財調査、橋梁下部工 事業費：1,950百万円	事業概要：設計、用地測量、用地補償、埋蔵文化財調査、橋梁上下部工 事業費：490百万円

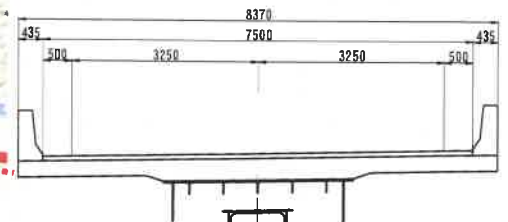
◎事業効果

- 4車線化整備により、渋滞を緩和し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 新名神高速道路城陽JCT・ICへのアクセス向上を図ります。

位置図



標準横断面図



現道の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

# 一般国道423号 (法貴<sup>ほうき</sup>バイパス)

(<sup>かめおか</sup>亀岡市<sup>にしべつじん</sup>西別院町<sup>そがべ</sup>～曾我部町)

亀岡市南西部を通る国道423号は、大阪市北区の国道25号を起点とし、箕面市<sup>みのお</sup>を經由した後、亀岡市で国道9号に至る約5.3kmの道路で、京都縦貫自動車道亀岡ICに接続し、新名神高速道路箕面とどろみICへも接続していることから、京阪神地域へのアクセス性が大幅に向上し、京都府中部地域と阪神地域とを結ぶ重要な幹線道路となっています。

しかし、京都府域の亀岡市西別院町から曾我部町に至る区間は急カーブや急勾配が連続し、第1次緊急輸送道路に指定されているにもかかわらず異常気象時の事前通行規制区間であるため、車両の安全で円滑な通行に支障をきたしています。

このため本事業は、現道の急勾配・線形不良区間を迂回するバイパス道路を整備することにより、通行車両の安全で円滑な通行を図るものです。

令和3年度は、引き続き調査設計・道路築造を実施します。

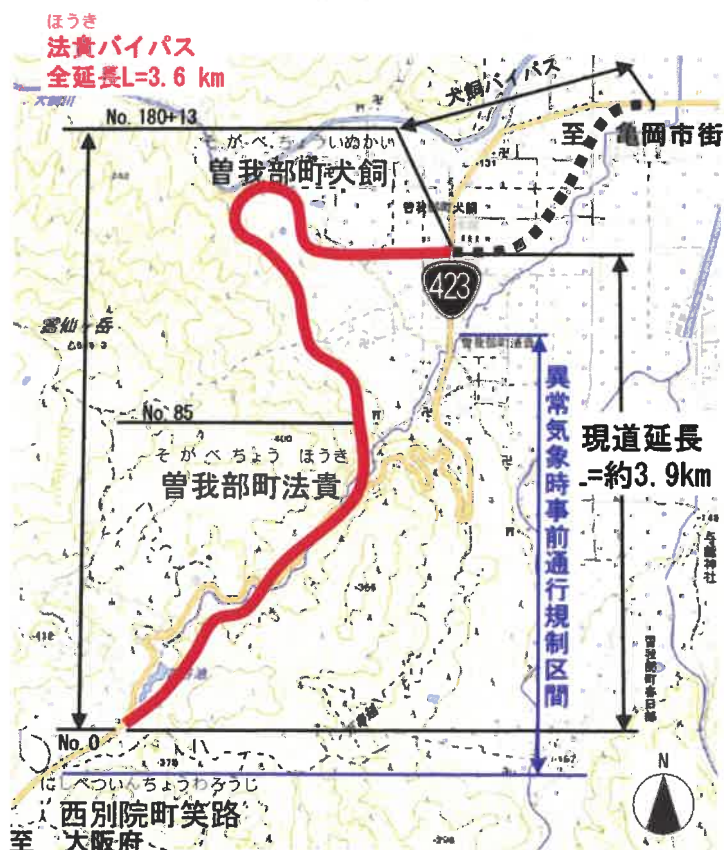
## ◎事業概要

全体計画	R2までの実績	R3計画
事業期間：H25～ 事業延長：3.6km 幅員：6.5(8.0)m 総事業費：4,200百万円	事業概要：測量設計、 用地補償、 道路築造 事業費：2,698百万円	事業概要：調査設計、 道路築造 事業費：800百万円

## ◎事業効果

- バイパス道路の整備により、現道の交通難所を回避し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 道路の防災性を高め、事前通行規制区間の解消と緊急輸送道路としての信頼性向上を図ります。
- 物流や観光客等について、京都府中部地域と阪神地域との交流・連携を促進します。

### 【位置図】



### 【現況】



### 【施工の状況】





えのきとうげ  
**一般国道429号（榎峠バイパス）**  
 (兵庫県丹波市青垣町中佐治～京都府福知山市談)

兵庫県丹波市と京都府福知山市の府県境部を結ぶ国道429号は、地域の観光振興や救急医療活動等において重要な役割を担っていますが、府県境部の榎峠では、急カーブが連続し、幅員が狭小で普通車の離合が困難な状況にあり、兵庫県側では異常気象通行規制区間となっているほか、特に冬期は積雪や凍結により通行に支障が生じています。

本事業では、この峠区間を兵庫県と合わせてトンネル等で整備することにより、安全・安心で円滑な交通を確保するものです。

令和3年度は、測量、調査・設計を実施します。

◎事業概要

全体計画	R2までの実績	R3計画
事業期間：R2～R8 事業延長：1.2km （全体延長：2.4km） 幅員：6.0(7.5)m 全体事業費：4,270百万円	事業概要：測量、調査・設計  事業費：90百万円	事業概要：測量、調査・設計  事業費：53百万円

◎事業効果

- 道路線形の改良、道路幅員の拡幅により、安全で快適な道路交通を確保します。
- 国道9号や国道175号、舞鶴若狭道の代替路として、広域的な緊急輸送道路ネットワークの機能強化を図ります。
- 大丹波による広域的な観光振興など地域間の交流・連携を促進します。

位置図



現道の状況



標準横断面



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係 (075-414-5252)

おぐらにしまいづる しらとり  
**主要地方道小倉西舞鶴線（白鳥工区）**  
 まいづる もり うえやす  
 （舞鶴市森～上安地内）

主要地方道<sup>おぐらにしまいづる</sup>小倉西舞鶴線は、舞鶴市小倉の国道27号を起点とし、舞鶴市引土<sup>ひきつち</sup>で国道27号に接続する約11kmの道路で、国道27号とともに東西市街地を結ぶ重要な路線で、舞鶴若狭自動車道へのアクセス道路としての役割も担っています。

事業区間の<sup>しらとり</sup>白鳥トンネルは昭和25年に築造され約70年が経過し老朽化が進行しているほか、その前後約1.4kmには歩道がなく、幅員狭小で路肩が狭いことから、安全な通行に支障を来しており、併せて、トンネル付近の現道には、周辺の市道からの合流による交通集中のため慢性的に渋滞が発生しています。

本事業により、老朽化が進行している白鳥トンネルを含め、約1.4kmを4車線道路に整備し、渋滞の緩和と通行の安全性向上を図ります。

令和3年度は、用地補償・道路築造・トンネル工を実施します。

◎事業概要

全体計画	R 2 までの実績	R 3 計画
事業期間：H26～ 事業延長：1.4km 幅員：13(17.5)m 事業費：2,900百万円	事業概要：測量設計、 用地買収、 道路築造 事業費：1211百万円	事業概要：用地補償、 道路築造、 トンネル工 事業費：518百万円

◎事業効果

- 歩道を備えた道路整備により、歩行者の安全・安心な通行環境を確保します。
- 老朽化したトンネルの拡幅工事により、道路の安全性が向上します。
- 舞鶴市の東西市街地間の慢性的な渋滞を緩和し、交流の促進を図ります。

位置図



現道の課題（路肩狭小）



現在の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係（075-414-5252）



主要地方道 浜丹後線（上野平バイパス）	(京丹後市丹後町久 備～平)
主要地方道 浜丹後線（宮バイパス）	(京丹後市丹後町宮)
主要地方道 網野岩滝線（外村バイパス）	(京丹後市弥栄町外村)
一般府道 間人大宮線（丹後弥栄道路・丹後工区）	(京丹後市丹後町三宅～弥栄町国久)

主要地方道浜丹後線等は、国道178号等と併せて丹後半島を周遊する道路を形成し、地域の生活を支える重要な路線ですが、一部区間で幅員が狭く、急カーブが連続するなど、安全な通行に支障をきたしているため、バイパスの整備により、通行の安全確保と地域振興の促進を図ります。

令和3年度は、用地補償、埋文調査、道路築造及び橋梁上下部工等を実施します。

◎事業概要

箇所名	全体計画	R2までの実績	R3計画
(主) 浜丹後線 (上野平バイパス)	事業期間：H26～ 延長・幅員：1.7km 6.0(10.0)m 総事業費：1,900百万円	事業概要：測量設計、用地補償、 道路築造、橋梁下部 事業費：1,230百万円	事業概要：用地補償、埋文調査 橋梁上下部、道路築造 事業費：288百万円
(主) 浜丹後線 (宮バイパス)	事業期間：H27～ 延長・幅員：1.1km 6.0(7.5)m 総事業費：828百万円	事業概要：測量設計、用地補償、 道路築造 事業費：630百万円	事業概要：道路築造 事業費：198百万円
(主) 網野岩滝線 (外村バイパス)	事業期間：H31～ 延長・幅員：1.6km 6.0(10.0)m 総事業費：2,000百万円	事業概要：測量設計 事業費：97百万円	事業概要：測量設計、用地補償、 埋文調査 事業費：108百万円
(一) 間人大宮線 (丹後弥栄道路 丹後工区)	事業期間：H26～ 延長・幅員：3.0km 6.5(10.5)m 総事業費：2,650百万円	事業概要：測量設計、用地補償、 道路築造、橋梁上下部 事業費：1,914百万円	事業概要：用地補償、道路築造、 事業費：361百万円

◎事業効果

- 急カーブ・急勾配が連続する交通ネック箇所を解消し、円滑な通行を確保します。
- 通過交通をバイパス道路に誘導し、現道部における歩行者の安全性向上を図ります。
- 丹後半島を一周する道路の整備により、観光振興を支援します。

位置図



現道の状況



都市計画道路 御陵山崎線 (A工区) (向日市寺戸町)  
 都市計画道路 御陵山崎線 (B工区) (向日市寺戸町)  
 都市計画道路 御陵山崎線 (第3工区) (長岡京市神足)

都市計画道路御陵山崎線は、京都市西京区から大山崎町に至る乙訓地域を縦貫する幹線道路です。

本事業箇所は、第1次緊急輸送道路に指定されているとともに、近隣の小学校等の通学路となっていますが、自動車交通量が多く、道路及び歩道の幅員が狭隘で危険な状況となっています。

このため、本事業により道路拡幅に併せて無電柱化（電線共同溝）を実施することにより、自動車及び歩行者の安全性を確保するとともに、災害時における避難路・輸送路を確保します。

令和3年度、A工区は物件調査、用地補償及び道路築造、B工区は測量調査、道路設計及び用地補償、第3工区は道路築造を行います。

◎事業概要

箇所	全体計画	R2までの実績	R3計画
A工区	事業期間：R元～ 事業延長：213m 総事業費：約1,440百万円	事業概要：測量調査 道路設計 用地補償 事業費：280百万円	事業概要：物件調査 用地補償 道路築造 事業費：50百万円
B工区	事業期間：R3～ 事業延長：187m 総事業費：約450百万円		事業概要：測量調査 道路設計 用地補償 事業費：25百万円
第3工区	事業期間：H27～ 事業延長：241m 総事業費：約2,600百万円	事業概要：用地補償 文化財調査 道路築造 事業費：2,160百万円	事業概要：道路築造 事業費：100百万円

◎事業効果

- 幅員を確保し、交通の円滑化を図ります。
- 安全な通学路を確保し、利用者の安全性向上を図ります。
- 災害時における避難路・輸送路を確保します。

位置図



現在の状況 (A工区)



現在の状況 (第3工区)



現在の状況 (B工区)



問い合わせ先:道路建設課街路係(075-414-5332)



# 一般府道郷ノ口余部線（宇津根橋）

（亀岡市河原林町～宇津根町地内）

一般府道郷ノ口余部線は、亀岡市旭町の国道477号との交差点を起点とし亀岡市余部町で国道9号に接続する約8kmの路線で、地域の生活道路であるとともに高校生の通学にも利用されていますが、桂川の渡河部にある宇津根橋は架設後60年以上経過しており老朽化が著しく、また幅員狭小で歩道が無いため、歩行者や通行車両の安全性に支障を来している状況となっています。

本事業は、宇津根橋を含めた未改良区間の700mを整備することにより、老朽化橋梁の解消による災害時の信頼性の向上及び通行の安全性の確保を図るものです。

令和3年度は、橋梁上部工・道路築造工を推進します。

## ◎事業概要

全体計画	R2までの実績	R3計画
事業期間：H26～R3* 事業延長：0.7km 幅員：6.5(11.0)m 事業費：4,100百万円	事業概要：測量、設計 用地補償 橋梁下部工 事業費：1,927百万円	事業概要：橋梁上部工 道路築造工 事業費：880百万円

※開通時期を示しています（事業完了予定年度とは異なります）

## ◎事業効果

- 老朽化橋梁の架替えにより、災害時における道路の信頼性向上を図ります。
- 2車線道路の整備により大型車の離合が容易となり、通行の利便性が向上します。
- 歩道の設置により、高校生などの通学時の安全性が確保されます。

## 位置図



## 現道の状況



## 施工の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁係（075-414-5252）

## 自転車走行環境整備事業

京都府では、令和元年度に自転車活用推進計画を策定し、自転車の安心・安全な走行環境に向けた道路整備やサイクルツーリズムの推進に向けたルート設定や誘導ラインの整備を推進しています。

府内各地で地域資源を活かしたサイクルルートの設定やソフト、ハードの取組みを推進しており、各地の取組み状況に応じた走行環境の整備により、自転車をツールとした観光振興や地域振興を加速化していきます。

令和3年度は、各地域において、路面表示、受け入れ環境整備及び舗装修繕等を実施します。

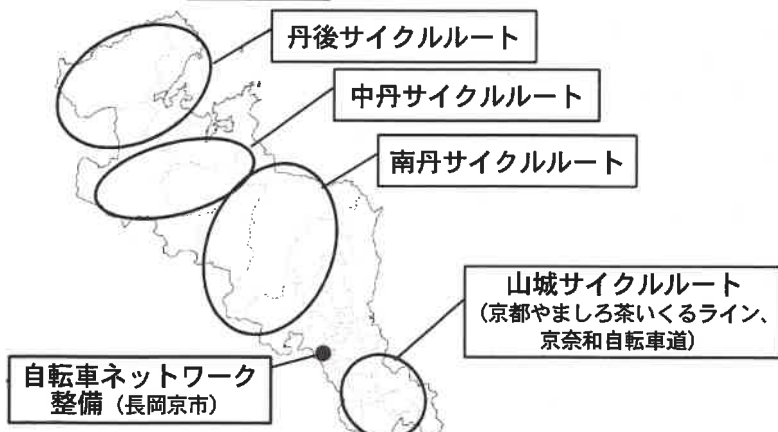
### ◎事業概要

箇所名	全体計画	R2までの実績	R3計画
丹後サイクルルート	事業概要：丹後半島一周等ルートの整備 事業期間：R3～ 総事業費：約3.0億円		事業概要：路面表示（0.3億円） 舗装修繕（1.1億円）
中丹サイクルルート	事業概要：ゆらりサイクリングロードの再整備 事業期間：R3～ 総事業費：約1.0億円		事業概要：路面表示（0.2億円）
南丹サイクルルート	事業概要：京都スタジアムを発着点とする距離別の複数コースの整備 事業期間：R3～ 総事業費：約5.0億円		事業概要：路面表示（1.0億円） 舗装修繕（3.3億円）
山城サイクルルート [広域連携事業（自転車）]	事業概要：京都やましろ茶いくるライン、京奈和自転車道等の走行環境整備、受入環境整備等 事業期間：R3～ 総事業費：約20.1億円		事業概要： 関西文化学術研究都市記念公園内の駐輪場及び休憩所整備等（0.6億円） 道路改良[和束井手線]（1.7億円） 舗装修繕（1.8億円）
自転車ネットワーク整備	事業概要：長岡京市自転車活用推進計画に基づく走行環境整備 事業期間：R3～ 総事業費：約4.0億円		事業概要：路面表示（0.3億円） 舗装修繕（0.9億円）

### ◎事業効果

- サイクルルートにおける快適な誘導とともに、安心・安全な走行環境を確保します。
- 府民の運動機会の増加による健康増進、交流人口の拡大による地域振興や活性化等に寄与します。

#### 位置図



問い合わせ先：道路管理課安全・指導係（075-414-5262）



# 法面对策、雪寒、LED化、無電柱化

(管内一円)

近年、気候変動の影響により気象災害が激甚化・頻発化するとともに、高度成長期以降に集中的に整備されたインフラが今後一斉に老朽化するなどの状況下において、国民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持するため、防災・減災、国土強靱化の取組の加速化・深化を図る必要があります。

本事業では、管内一円において、道路法面の落石・崩壊対策、冬期交通確保のための消雪パイプ等の雪寒対策、省電力化を図るトンネル照明LED化、地震時等の電柱倒壊被害を抑える無電柱化等の事業を推進します。

令和3年度は、各事業中箇所の工事進捗を図るとともに、対策工事に向けた測量設計等を実施します。

## ◎事業概要

事業内容	R3計画 (R2補正+R3当初)	
法面对策事業 (法面保護、落石対策等)	測量設計等： 17箇所	100.0百万円
	工事： 26箇所	1,442.9百万円
雪寒対策事業 (堆雪帯、消雪パイプ等)	工事： 3箇所	93.0百万円
LED化事業 (道路・トンネル照明、道路情報板)	道路照明： 3箇所	117.2百万円
	トンネル照明： 8箇所	322.0百万円
	道路情報板： 3箇所	90.0百万円
無電柱化事業 (電線共同溝等)	工事： 6箇所	217.0百万円

※対象事業費計の対前年比 R3/R2=1.06

## ◎事業効果

- 道路法面の防災対策工事により落石・崩壊等を抑え、安全な道路通行を確保します。
- 消雪パイプや堆雪帯の整備により、安心・安全な冬期交通を確保します。
- トンネル照明や道路照明をLED化(省電力化)し、災害時等の電力の安定供給を確保します。
- 道路の無電柱化により、地震や台風等の災害時の緊急ルートの確保、安全・円滑な交通確保、良好な景観形成・観光振興に寄与します。



問い合わせ先：道路管理課維持・防災係 (075-414-5261)

# 鴨川公園

## 千年の都・鴨川清流事業（都市公園事業）

（京都市左京区 地内）

鴨川は京都市の中心部を流れる最大のオープンスペースであり、人々にやすらぎや開放感をもたらす潤いある都市環境の創出に供する親水空間である。また、多様な文化を育んできた歴史を持ち、府民にとっては欠かせない存在である。昭和42年の都市計画決定以降も公園として整備を進めており、良好な都市環境の形成を目指すものである。

令和3年度は、葵地区において広場の再整備を実施する。

### ◎事業概要

全体計画（葵地区）	R 2 までの実績	R 3 計画
事業期間：H30～R 4 総事業費：約200百万円	事業概要：樹木整備 複合施設設計、建築工事 既設トイレ撤去 事業費：C=110百万円	事業概要：広場整備 事業費：C=100百万円

◎事業効果 葵地区は、周囲資源や景観のつながりを高めつつ、立地条件を活かした新しい魅力を持つ公園に再生する。



問い合わせ先：都市計画課 公園係(075-414-5272)



# 木津川運動公園（北側区域） 公共都市公園施設整備事業（都市公園事業） （城陽市富野北角 地内）

未整備の北側区域については、供用中の南側区域と一体となった魅力溢れる都市公園を目指し、子育て世代が住みやすい環境づくり、健康長寿社会の実現等、多くの府民から親しまれ賑わう空間を創出していくため、令和3年3月に民間活力の導入を含む新たな基本計画を策定したところである。

令和3年度は、北側区域の整備に着手し、新たな基本計画に基づき、南北連絡橋等の設計、測量・調査及び用地取得を実施する。

## ◎事業概要

事業箇所	事業内容	事業費
北側区域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予備設計【南北連絡橋、交差点】</li> <li>・ 実施設計【公園（建築物除く）、南北連絡橋、交差点、軟弱地盤解析】</li> <li>・ 測量調査【地形測量、用地測量、土質調査】</li> <li>・ 用地取得</li> </ul>	C=230百万円 （内単独費C=22百万円）

## ◎事業効果

多くの人々から親しまれ賑わう空間を創出する。



問い合わせ先: 都市計画課 公園係(075-414-5272)

# 伏見港みなと公園整備事業

伏見港において、地域住民の交流や観光振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、「みなとオアシス」の登録を契機に京都市と連携し、地域ニーズに対応した老朽化対策等、伏見港の整備に取り組みます。

## 1. 事業概要

地方港湾 伏見港 : 伏見みなと公園の親水空間の整備、老朽化対策等を実施

(千円)

箇所名	事業期間	主な事業内容	全体事業費	R3事業費	R3事業内容
伏見港 (伏見みなと公園)	R3~	親水空間の整備 老朽化対策 等	240,000	30,000	調査設計 老朽化対策(橋梁等)

## 2. 位置図及び現場写真

### ○位置図



### ○伏見港 (伏見みなと公園)



十石舟



三十石船

### ○伏見港 (施設の状況)



床版状況

伏見みなと橋



棧橋



伏見であい橋

問い合わせ先：港湾企画課計画係 (0773-75-0192)



近畿圏における唯一の日本海側拠点港として、国際コンテナ、外航クルーズ機能の強化を図り、府北部地域の産業振興や地域活性化に資するため、臨港道路及び舞鶴国際ふ頭の整備を国とともに取り組みます。

1 事業概要

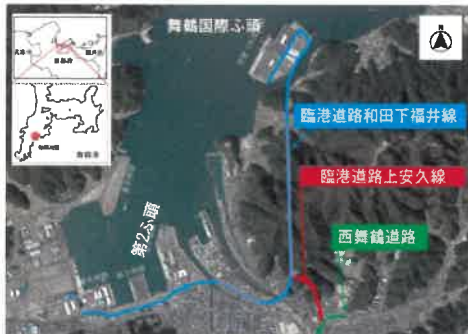
- (1) 臨港道路 【直轄事業】 臨港道路上安久線・舞鶴国際ふ頭岸壁整備  
                   【府事業】 臨港道路和田下福井線（高野川橋梁工区）
- (2) 舞鶴国際ふ頭 【府事業】 舞鶴国際ふ頭Ⅱ期整備

地区（施設）	事業期間	全体事業費	R元まで	（千円）	
				R2	R3 （R2補正含）
臨港道路 和田下福井線	H22～R4	1,850,000	1,314,000	10,000	194,000
舞鶴国際ふ頭 Ⅱ期整備	R2～	（精査中）	—	250,000	900,000
計				260,000	1,094,000

参考：直轄事業（令和3年度）：和田地区 1,190,000千円

2 位置図及び写真

○ 位置図



○ 臨港道路 和田下福井線



○ 舞鶴国際ふ頭



問い合わせ先：港湾企画課計画係（0773-75-0192）

# 桂川右岸流域下水道雨水対策事業 (いろは呑龍トンネル)

(京都市西京区、南区、向日市及び長岡京市)

桂川右岸流域下水道雨水対策事業は、集中豪雨による浸水被害の軽減を図るため、平成7年度から雨水貯留管「いろは呑龍トンネル」の整備を進めており、平成23年度に北幹線管渠の供用を開始しました。

南幹線管渠は平成25年度から工事に着手、平成30年度にシールドトンネル工事が完成し、令和3年度の暫定供用、令和5年度の完成を目指しています。

令和3年度は、呑龍ポンプ場（桂川へ毎秒10ト放流）及び関連する公共下水道接続施設の建設工事を進め、暫定供用を図ります。

## ◎事業概要

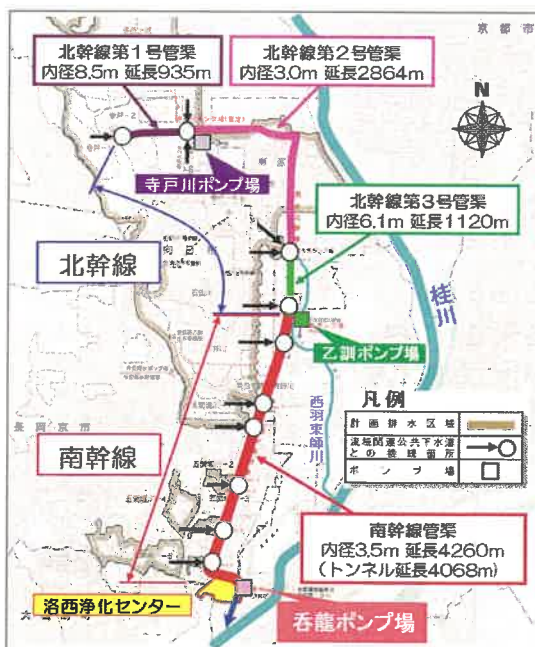
全体計画	R2までの実績	R3計画
事業期間：H7～R5 事業延長：約9.0km （北幹線）：約4.9km （南幹線）：約4.1km 対策量：約24万m <sup>3</sup> 管渠内径：3.0～8.5m 総事業費：約49,000百万円	○北幹線 ・北幹線第1号管渠(H13供用) ・北幹線第2・3号管渠(H23供用) ○南幹線（内径3.5m L=4.1km） ・シールドトンネル(H31.3完成) ・呑龍ポンプ場(H29～)	○呑龍ポンプ場 ・建築工事（R2～R3） ・ポンプ設備工事（H30～R3） ○公共下水道接続 ・和井川（H30～R3） ・五間堀川5（H30～R3） 事業費：約222百万円
事業費：約45,960百万円	事業費：約45,960百万円	事業費：約222百万円

## ◎事業効果

○平成25年及び平成26年の大雨では北幹線管渠内に100%、平成30年7月豪雨では53%貯留し、供用後延べ約2,600戸の浸水被害を軽減しました。

○南幹線の整備により、貯留効果に加え、呑龍ポンプ場の整備で桂川へ直接放流する流下機能が追加され、集中豪雨による浸水被害のさらなる軽減を図ります。

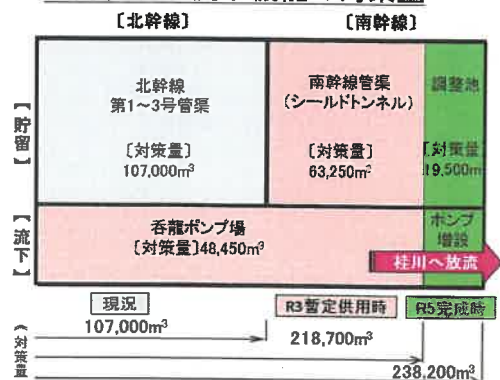
## ◎桂川右岸流域下水道雨水計画概要図



## ◎呑龍ポンプ場概要



## ◎貯留及び流下機能の対策量





# 木津川流域下水道事業

## (洛南浄化センター水処理施設増設工事)

(八幡市)

木津川流域下水道事業は、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図るため、昭和50年度に事業に着手、昭和61年3月に供用開始し、洛南浄化センターで京都市以南6市2町の汚水処理を行っております。

増加する流入下水量に対応するため、平成29年度から洛南浄化センター水処理施設の増設工事に着手し、処理能力の拡大を図っています。

令和3年度は、E系列水処理施設の土木・機械・電気工事及び新電気棟の建設を推進するとともに、急速ろ過施設など関連施設増強工事に着手します。

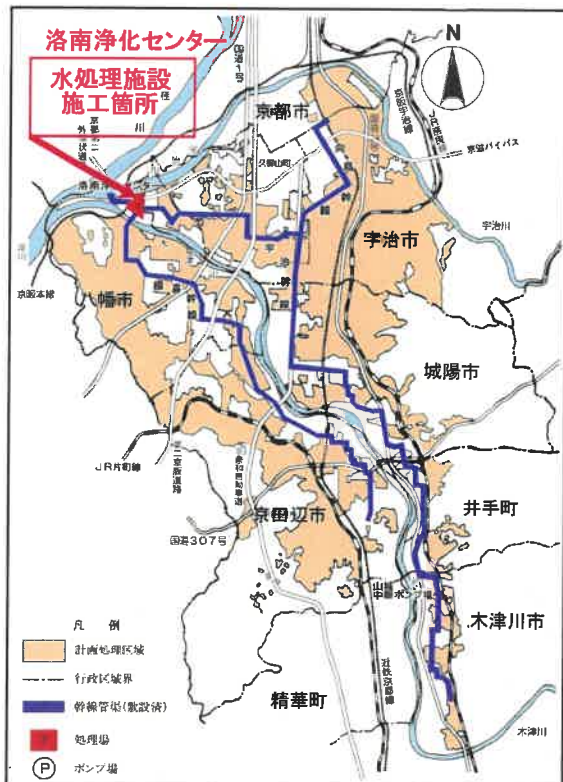
### ◎事業概要

全 体 計 画	R 2 までの実績	R 3 計画
事業期間：S50～ 処理区域面積：6,740ha 処理能力：222,300m <sup>3</sup> /日 処理方式：高度処理方式 系列数：6系列	○水処理施設増設 (22,500m <sup>3</sup> /日) ・水処理施設 [E系列 1/2] (土木・機械・電気) ・分配槽 (土木) <現状> 施設処理能力：152,700m <sup>3</sup> /日 供用施設 (A～D系列)	○水処理施設増設 (22,500m <sup>3</sup> /日) ① 水処理施設 [E系列 1/2] (土木・機械・電気) ② 分配槽 (機械・電気)・導水渠 ③ 新電気棟 (建築・電気) ④ 急速ろ過施設 (土木・機械・電気)
総事業費：約165,400百万円	事業費：約130,253百万円	事業費：約3,859百万円

### ◎事業効果

- 安定した水処理により、公共用水域の水質保全を図ります。
- 処理能力拡大により、新名神高速道路のIC供用や関西文化学術研究都市に伴う新たな企業立地や住宅開発に寄与します。

### ◎木津川流域下水道計画概要図



### ◎洛南浄化センター (航空写真)



### ◎水処理施設 E 系列 (イメージ図)

